

基礎ゼミ：都市・地域経済学への招待状

<担当教官> 大塚 章弘 (おおつか あきひろ)

<専門分野> 都市経済学, 地域経済学, エネルギー経済

人口減少と少子高齢化, 二酸化炭素排出量に関する環境制約に直面する日本経済において, 持続可能な経済成長を実現するための都市や地域の在り方について様々な角度から実証研究をしています。都市や地域のエネルギー問題について, 省エネルギーの観点からの実証研究もしています。

<連絡先> otsuka@yokohama-cu.ac.jp

<方針・内容>

- ① 日本の都市や地域が置かれている現状を理解し問題意識を持ってもらうために, 新聞記事を紹介しします。紹介された新聞記事を用いて関連資料・データを収集しプレゼンテーションを行い, ディスカッションをします。
- ② 自分で研究課題を探索・調査したうえで, 結果をレポートにまとめる一連の過程を体験します。

■ 課題新聞記事例

「人口減少経済」, 「成長戦略と産業政策」, 「農地と太陽光発電」, 「変革期のニュータウン」, 「新局面の観光戦略」, 「公共投資は有効か?」など。(2017年度実績より)

■ 個人研究課題例

「ふるさと納税を問う」, 「地方移住について」, 「フランスの少子化対策」, 「2025年の日本経済」, 「AIが奪う雇用」, 「日本の再エネの在り方」など(2017年度実績より)

<目標> 都市・地域経済学を勉強する基礎力を身に着け, 新聞記事の深読みができるようになる。

<前提となる知識> 特にありませんが, 常日頃から新聞を読むように心掛けてください。

<希望・要望事項>

常に経済・社会問題に目を向け, 問題意識を持つように心がけてください。指定された作業をこなすことに終始するだけでなく, 基礎ゼミをきっかけとして自分の問題意識を高めて, さらに調査・研究を進めていくという主体的な姿勢が大切です。教員はそのためのきっかけづくりをします。